

2012年08月03～06日 夏季キャンプ in 白州尾白溪谷 【前半編】

待ちに待った夏到来！ 今年のボーイ隊活動の締めとなる夏季キャンプ。今年は山梨県の甲斐駒ヶ岳の東麓、清流、尾白川のほとりに位置する白州観光尾白キャンプ場をベースにした、VS隊・RV隊との合同キャンプを行いました。

天気・気温共に絶好のキャンプ日和でのスタート！ 開村式セレモニー



スカウトテントを出たら10秒で清流♪

テントサイトは木陰だし、リーダーサイトからは見えないし、最高のロケーションだ！

まずは竹を使ったクラフトコンテスト、お題は「床しぼりを入れる事」



各班、これから4日間使う便利品を工夫して作ってます。



コブラ班が作った「コブラの湯」。これがチョー気持ちいい！でも尾白川に全裸をさらしながら入るので女性にはちょっと不向きなのが残念。恒例となったゲート作りはRS・VS隊が作成。



BS隊だって負けてません。ライオン班作成のミニゲート。午後はお待ちかねの尾白川での溪流プログラム(千ヶ淵での飛び込み)。水着に着替えて、さあ出発……、とその時、キャンプ場オーナーが駆け込んできて「熊が出たので川から離れて」……一同呆然。キャンプは自然を相手にしています。ここはじっと我慢して川遊びは明日の楽しみに取っておきましょう。

夕食後、1日目の締めはこれまた恒例の「肝だめし」。提灯の明かりを頼りに一人で林道の先の神社へローソクを立てに行きます。



神社からの帰り道には…1日目の夜はこうやって更けていきました。



2時間程で日向山の三角点に到着。うっそうとした林の中にひっそりと三角点がありました。そこからしばらく林の中を歩き、ようやく向こう側に木がなくなり林の出口かと思ったら・・・



この景観！思わず声が出ます。

雁ヶ原の白い砂浜が広がり、雲の隙間から甲斐駒ヶ岳や八ヶ岳が迎えてくれました。



雲の間から八ヶ岳が見えました



雁ヶ原で予定通りに朝ごはん。ウマシ!!





風化花崗岩砂を足元に注意しながら歩きます。



途中棄権者もなく全員で登頂！

日向山から戻り、午後は初日に出来なかった川への飛び込み、午前の汗を流します。

滝つぼのため、深い所は水深5m以上はあり、水は冷え冷え。



その後はスイカ割りや各班で自由な時間を過ごしました。

その間、VS隊、RS隊、隊付きスカウトは夜のキャンプファイヤーの準備と練習。

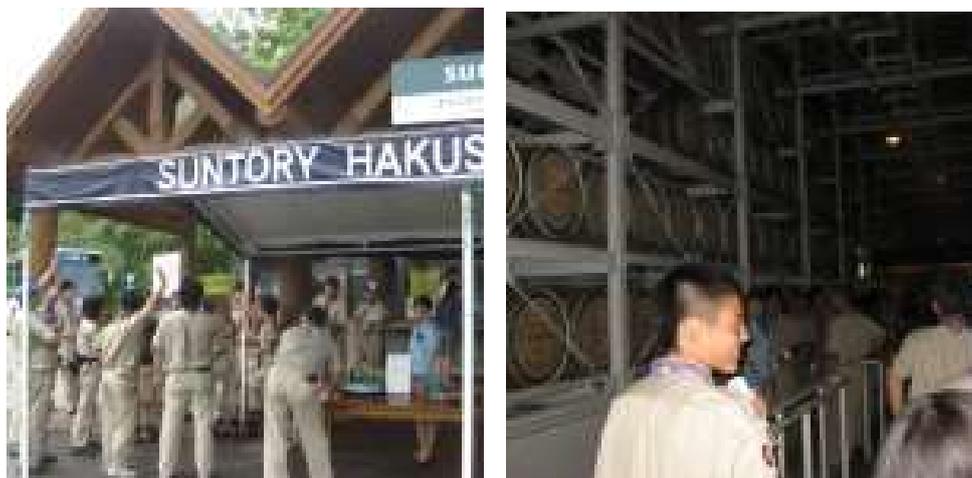


←これはジャレているのではなく、猛練習しているのです。

写真がなく紹介できないのが残念ですが、最終日となるこの夜、VS隊・RS隊の準備・進行のもとで行った営火が最高に楽しい！

- ・山の神(腰痛持ち)降臨
 - ・崖上から飛んできた火の玉によるファイア一点火
 - ・みんなで何度も練習したソング
 - ・(リーダーにとっては多すぎる)アクションソングで汗まみれ
 - ・トイレに閉じ込められた事件を再現したRS隊の即興スタンプ
 - ・BS隊各班毎のスタンプ発表・・・等々、内容は盛り沢山。
- これぞ『千葉6団の営火！』というものを披露してくれました。

千葉へ帰路に付く前に、サントリーの白州蒸留所を見学。大自然が育んだ森の中の蒸留所。



日本の名水、南アルプスの天然水で仕込まれた「シングルモルトウイスキー白州」はここで作られてるんですね。でも車の運転で試飲できないリーダーには香りを嗅ぐだけという試練の場でもありました。

一年間の総仕上げである夏季キャンプ今回もみんなそれぞれの思い出が作れた事でしょう。



早い時期から綿密な計画と準備をして下さった隊長、各リーダー、ご家族の方々へ感謝いたします。ありがとうございました&お疲れさまでした。